平成30年度取組状況

ものづくり	工学科 電子情報工学コース 教授 柴崎 年彦
教育	取組状況 1. 授業:電磁波工学特論(専攻科科目)を担当 2. ゼミナール(2名)・卒業研究(2名):電磁波工学関連のテーマで指導 3. 専攻科特別研究(2年1名1年1名):電磁波工学関連のテーマで指導 4. 研究指導等:他研究室との進捗報告会定例開催、学会発表参加指導等 5. 他研を含めた卒業や修了に向けての進路指導支援等 など
研究	【Proceeding】(査読有) [1]T. Kuroki, T. Shibazaki, T. Kinoshita, "Diffracted Field Calculation Using Multiple Precision Arithmetic and Parallel Computing," Proceedings of PIERS 2018 in Toyama, pp.2455-2460, 2018. 【国際会議】(査読有) [1]T. Kuroki, T. Shibazaki, T. Kinoshita, "Diffracted Field Calculation Using Multiple Precision Arithmetic and Parallel Computing," PIERS 2018, p.1966, August 1-4, Toyama, Japan 2018. [2]C. Osawa, S.Arai, T. Shibazaki, T. Kinoshita, "Numerical Analysis Using FDTD Method in Periodic Structure of Capacitive Iris," PIERS 2018, p.1967, August 1-4, Toyama, Japan 2018. 【学会発表等】 [1]黒木啓之,柴崎年彦,木下照弘,高性能計算技術を用いた完全導体円板による散乱界の数値計算信学技報 118(145), pp.179-184,2018.7. ・・花沢栄基,成岡大輝,柴崎年彦,3Dプリンタによるマイクロ波・ミリ波帯用の立体回路の作製,第37回数理科学講演会予稿集,C403,2017.8. [2]黒木啓之,柴崎年彦,木下照弘,水平微小ダイポールに対する完全導体円板による散乱界-波源が近い場合の展開係数の収束特性-,2018年ソサイエティ大会講演論文集,C-1-7,2018.9. [3]大澤千尋,柴崎年彦,木下照弘,FDTD法を用いた厚い導体アイリスによる周期構造導波路の数値計算,電気ア会研究会資料(第47回電磁界理論シンポジウム),EMT-18-131,pp.95-99,2018.11. [4]木下照弘,黒木啓之,柴崎年彦,導体円板による散乱電磁界の解析,電気学会研究会資料(第47回電磁界理論シンポジウム),EMT-18-131,pp.135-138,2018.11.
社会貢献	1. 平成30年度電子情報通信学会電磁界理論研究専門委員 2. 平成30年度年度数理科学会評議員·論文誌編集委員·査読員 3. 平成30年度電子情報通信学会東京支部学生会顧問 4. 平成30年度電子情報通信学会東京支部運営員支部委員(学生会顧問) 5. 国際会議 PIERS 2018 Toyama 論文委員